

《二〇二五年度 第四回試験 国語》解答例

一

- ① いき（んで） ② はんき ③ ここん
④ 胃腸炎 ⑤ 宣伝 ⑥ 快い ⑦ 険しい （2点×7）

二

- 問一 1 エ 2 ウ 3 ア 4 イ （2点×4）
問二 一点もの （3点）

問三 製品を作る上での制約（と）デザインとしての美しさ （順不同 3点×2）

問四 ヒーローものに熱中する子ども（のようなようす） （4点）

問五 それまでのデザインが、製品の価値を左右するほど必要であるのに対して、信号機は実用性とレギュレーションが重要な要素となり、デザインの必要性が低いところ。 （7点）

問六 段差 （4点）

問七 イ （4点）

問八 信号機の点検には欠かせないが、デザイナーが普通は隠そうとするヒンジや出っ張りをむしろ目立たせるデザイン。 （7点）

三

問一 1 キ 2 イ 3 エ 4 ア （2点×4）

問二 しもやけが長靴に入った水にふれて悪化し、皮膚がぐちゃぐちゃになり、痛くなること。【四十字】 （6点）

問三 ウ （4点）

問四 (1) ア （3点）

(2) 雪道を、歩かずに滑る （3点）

(3) イ （3点）

問五 (袋をひったくり)

サンタ・クロースが自分にくれたものが何なのか、一刻も早く知りたいとあせる気持ち。 （4点）

(そつとテープを外して)

サンタ・クロースの思いがこもったプレゼントを壊すことがないように、大切に扱おうと緊張する気持ち。 （4点）

問六

(例)「わたし」がしもやけに困っていたことを三年経っても覚えていてくれたことや、それを軽くするものをくれたことへの感謝を伝えたい。また、サンタ・クロースにもう一度会うことはできるのかを聞きたい。 （8点）